

Press Release



〒753-8511 山口市吉田1677-1
TEL : 083-933-5007
FAX : 083-933-5013
E-mail : sh011@yamaguchi-u.ac.jp

【2026 年 9 月 11 日】
送付枚数 本票含め 3 枚

報道機関 各位

2026 年度山口大学 One Welfare 国際研究センター公開シンポジウム 「境界地域に生息する動物と感染症～ツシマヤマネコの研究最前線～」の開催

2024 年に設置しました「山口大学 One Welfare 国際研究センター」は、人と動物のウェルビーイング（幸福感）を一体的に捉えた新たな手法・視点による異分野融合研究を推進する拠点として、人と動物がより良く共生できる社会の実現に貢献することを目指し活動しています。

山口県は本州最西端に位置し、関門海峡を挟む福岡県との県境（ボーダー）や、日本海・瀬戸内海に面する歴史的・地理的な境界地域として知られています。また、人獣共通感染症のほとんどは野生動物由来と考えられ、様々な病原体が大陸から朝鮮半島を経由して我が国に侵入することが危惧されており、その中継点と考えられるのが対馬です。

このたび、対馬、福岡、山口に生息する動物の特徴およびその動物が保有する微生物の情報を解析し、新たな人獣共通感染症の出現予測と制御に貢献するため、対馬に生息するツシマヤマネコに焦点を当て、その研究の最前線、社会的な取り組みを共有し、国境、県境などの「境界地域」における調査研究の推進を考える場とすることを目的として、下記のとおり公開シンポジウムを開催します。

つきましては、本シンポジウムの取材及び報道等について、ご高配賜りますようお願い申し上げます。

記

開催日時： 令和 8 年 10 月 15 日（木）13 時 15 分～16 時 00 分

開催会場： 山口大学吉田キャンパス 大学会館 大ホール

対象者： どなたでもご参加いただけます

プログラム： 別紙参照

詳細 URL： <https://www.yamaguchi-u.ac.jp/vet/laboratory/OneWelfare/pdf/seminar20261015.html>

その他： 事前申込不要、12 時 50 分開場・受付開始

【お問い合わせ先】

山口大学 One Welfare 国際研究センター

清水 隆

山口大学共同獣医学部内

〒753-8515 山口市吉田 1677-1

TEL : 083-933-5895

山口大学 One Welfare 国際研究センターホームページ

<https://www.yamaguchi-u.ac.jp/vet/laboratory/OneWelfare/>

発信者 国立大学法人山口大学

総務部総務課広報室

〒753-8511 山口市吉田 1677-1

TEL 083-933-5007

FAX 083-933-5013

E-mail sh011@yamaguchi-u.ac.jp

2026年度山口大学One Welfare国際研究センター公開シンポジウム

境界地域に生息する動物と感染症

— ツシマヤマネコの研究最前線 —

この地で生きる、
これまでも、
これからも—

對馬



日時：2026年10月15日（木） 13時15分—16時00分
12時50分 受付開始

場所：山口大学吉田キャンパス 大学会館 大ホール
（予約不要・当日先着順）

International Research Center for One Welfare, Yamaguchi University

「境界地域に生息する動物と感染症」

～ツシマヤマネコの研究最前線～

《講演者》

村山美穂 先生（京都大学野生動物研究センター 教授）

『ゲノムと細胞を活用したツシマヤマネコ保全の取組』

西垣一男 先生（山口大学共同獣医学部 教授）

『その『うつる』が絶滅を招く？ ペットとツシマヤマネコの
交差点で見える感染症伝播のリスク』

皆藤琢磨 先生（対馬野生生物保護センター 上席自然保護官）

『ツシマヤマネコを守る公務員のお仕事』

《趣旨》

山口県は本州最西端に位置し、関門海峡を挟む福岡県との県境（ボーダー）や、日本海・瀬戸内海に面する歴史的・地理的な境界地域として知られています。また、近年問題となっている人獣共通感染症のほとんどは野生動物由来と考えられ、様々な病原体が大陸から朝鮮半島を経由して侵入することが危惧されており、その中継点と考えられるのが対馬です。

対馬、福岡、山口に生息する動物の特徴およびその動物が保有する微生物の情報を解析することは、新たな人獣共通感染症の出現予測と制御に貢献するものと期待されます。そこで本シンポジウムでは対馬に生息するツシマヤマネコに焦点を当て、その研究の最前線を紹介します。

- ・どなたでもご参加いただけます
- ・オンサイト限定、無料
- ・事前予約なし、当日先着順

本シンポジウムに関するお問い合わせ先：

One Welfare国際研究センター 清水 隆 TEL 083-933-5895

山口大学  ne Welfare国際研究センター
Webサイトはこちらです⇒

